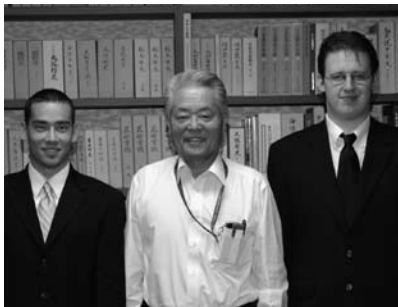


ALT



こんにちは
エリック・コズィオール
クリストファー・カリーク
外国語指導助手 (ALT)
です

はじめまして！ 五條の皆さんへ

エリック・コズィオールです。(写真右)

これから何年も、この広報に記事を書きたいです。今回がその一回目です！！五條に住んでまだ、わずかですがとても幸せです。これまでに会った人々は皆すばらしく、早くすべての皆さんにも会いたいとワクワクしています。私は新しい小学校ALT（外国語指導助手）です。とっても大切な仕事だと信じています。それで、五條市の子供たちのために、最善を尽くすことをお約束します。同時に地域社会の一員になることも楽しみです。もうすぐバレーボールのクラブに入りたいと思っています。それで、だれかボールの扱いがわかる人、是非一緒に練習してください。

私はアメリカ、ニュージャージー州のブリジトンという町から来ました。ブリジトンは農場やリンゴ、桃の木がいっぱい、そして牛がたくさんいる小さな町です。五條よりもっと田舎ですよ！僕はたくさんの趣味がありますが時間がほとんどありません！読書が好きです。日本語を勉強するのも好きです。(今、日本語でハリー・ポッターを読み始めましたよ！)他にも書き物をしたり、ジャグリングしたり、音楽を聴いたり、映画見たり、ビデオ・ゲームをしたり、そしてもちろん、カラオケに行ったりするのが好きです。

五條に暮らしてワクワクしています。これからの生活が楽しみです。では、また次回に。

クリストファー・カリークです。(写真左)

カナダを離れるとき、日本でどんなことが待ち受けているかわかりませんでした。そして日本語ができないということがとても不安でした。でも月日がたつにつれて地域に慣れ、五條市民としての意識も深まり、太平洋を越えての引越しが想像していたほども大変ではないと知りました。

人口が五條の約半分しかない町に育ったので、五條という小さな市の環境に慣れるのは苦労がありません。アパートのベランダから周りの景色を見るとき、これまで見てきた中でも最も美しい景色の一つだと私は思います。四方を深い緑の山々に囲まれ、建築物はこの上なく素晴らしい姿です。正直に言いますと、カナダからの旅は私を少々センチメンタルにもしました。でもこちらにいられて、こんなにうれしいことはありません。そして五條を私の新しい郷里と呼べることにとても満足しています。

*この記事は、ALTの書いた英文を訳したものです。
英語版は中央公民館にあります。

地域の子どもは地域で守ろう



どの子にも「うちの子」という
気持ちをもって

気をかけ

目をかけ

声をかけ

みんなで子どもを守りましょう

■問合先 青少年センター ☎24・3004

